

令和8年 一般質問通告一覧表 (3月定例会)

順位	氏名	件 名	要旨
1	上勢頭 巧	1. 重点課題「人口減少を食い止める」政策を問う	(1) 出生数を上げる政策と少母化対策 (2) 若者のUターン促進のための空き家活用 (3) 保育所入所年齢の引き下げ (4) ふるさと住民登録制度とふるさと応援寄付金の活用
		2. 医療・介護体制の充実と予防型福祉の推進	(1) 町立診療所の医師確保 (2) 歯科巡回検診 (3) 視覚障害者等への同行援助 (4) 孤独死防止対策 (5) 高齢者の移動支援の拡充（島内バス無償化）
		3. 将来世代に負担を残さない財政運営	(1) 経常収支比率98.9%に対する町の認識 (2) 今後の公債費増加の見込み (3) 中長期財政計画策定の必要性
		4. 国民保護計画の計画の実効性と島内避難体制の構築	(1) 要支援者の対応 (2) 不測の事態を想定した水・食料・医療・燃料・電力等の備え
2	加屋本 真一	1. 波照間空港再開・海上交通について	(1) -
		2. 第一次産業について	(1) -
		3. 小浜島ごみ焼却炉施設について	(1) -
		4. パレット問題について	(1) -
		5. 波照間歯科診療所について	(1) -
		6. 波照間保育所について	(1) -
		7. 波照間淡水化施設について	(1) -
		8. 高等学校誘致について	(1) -

順位	氏名	件名	要旨
3	山盛 力	1. 汚泥処理センターについて	(1) 稼働状況
		2. 県道白浜南風見線について	(1) 進捗状況
		3. 仲間港について	(1) 進捗状況
4	前津 芳生	1. 仲間川河口の浚渫について	(1) 進捗状況
		2. 畜産振興について	(1) 草地への外来植物の影響 (2) 状況把握
		3. 浦内地区町有地払い下げについて	(1) 進捗状況
		4. ふるさと住民登録制度について	(1) 進捗状況 (2) ふるさと町民としての活用
		5. 国民保護計画について	(1) 畜産に係る事について
		6. 竹富町における公民館と連絡協議会の役割	(1) 役割について (2) 竹公連総会で講演会を開けないか
5	宮良 道子	1. 大原庁舎と竹富町の将来について	(1) 竹富町庁舎は二拠点との答弁であるが現時点では立派な石垣庁舎がある中で、二拠点と言いながら大原庁舎規模は現在維持での規模で将来が見えない。町民が何を望んでいるのか大原庁舎建設にあたりもっと意見を聞くべきだ。 (2) これ迄の答弁で石垣庁舎に対し町民の利便性とあったが、DXの導入で手続や情報は若人には不便は無いと思う。昔の町民サービスの固定観念を払拭して町民が何を望んでいるのか！町長は膝を交えて交流しているが窓口となる職員はいち労働者で親身ではないと聞く。それは前にも言ったが隔てる海と勤務時間です。 (3) 前町長の方針で支所であるべき石垣庁舎が本庁舎的に建設された。今二拠点なら町民投票での結果や大原庁舎について町長は必要において徐々に職員を増やして行くと場当たり的にあったが、竹富町の未来構想は大原庁舎建設計画がある今であるからこそあるべきと思う。

順位	氏名	件名	要旨
5	宮良 道子	2. 国民保護計画と町民を守る手段は	<p>(1) 町長は選挙出馬政策で報道からの波照間空港についての軍事訓練利用に対し、波照間の発展の為に空港利用についてテーブルにつくとの発言があり先日の国民保護法の住民避難説明会でも竹富町は自衛隊配備がないが今後国から声が掛かったらテーブルにつく答弁があったが町民が反対するならNOと言えるか。</p> <p>(2) 町民はウクライナ・イランへの攻撃を観ていて一番に基地やライフライン等が襲撃されている状況を把握している。竹富町民は自衛隊基地が無いことで多少攻撃の指標にならない事を期待している。</p> <p>(3) 島々の発展を期待しての整備も軍事に利用されたら町民の幸福は無い。どうあるべきか町民の声を聞いて計るべきだ。</p>
		3. 黒島研究所の進捗と黒島の生コンの状況	<p>(1) 黒島研究所の進捗について</p> <p>(2) 建設に当たり黒島の生コンの状況の把握。公共事業も計画されているなか竹富町はどう考えているのか。</p>
		4. 貧困対策補助金と町内の貧困状況の把握と取組	<p>(1) 県等の補助金で子ども貧困対策事業で竹富町は子供の居場所づくり等で支援をしているが、竹富町の貧困家庭の調査等は実施しているか。またその世帯数や経済状況や子育て状況は？</p> <p>(2) 貧困家庭からの相談や窓口はあるか。</p> <p>(3) 竹富町は観光や農業等で収入的には県内上位であるがその中で貧困家庭は無いのか。</p>
		5. 学校や公共施設の警報システムについて	<p>(1) 所管事務調査で黒島小中学校を視察しました、その時に火災報知器の不具合があり、もし火災報知器が作動していても夜間等で校内で火災等で非常ベルは鳴るがその情報が何処かに伝えられる事はない。</p> <p>(2) 数年前芸能館でたまたま清掃で私もいて火災報知器が誤作動と分かり止め方を電話で聞いて止めた。それで一般質問しました。現場の情報を何処かに伝わらなければ、夜等人的の居ない公共施設での火災等最小限に止める事ができない。そのシステムは出来ないか。</p>
		6. 島々の御嶽の存続と行事について	<p>(1) 各島々で伝統行事が行われているが、しかしその伝統行事は御嶽での願いがあっての事である。しかし御嶽のお宮も氏子が減少してお宮の老朽化等で存続が難しいところがある。竹富町の重要な文化としての行事の根本となる願いの場の保全等の支援や補助は出来ないか。</p>

順位	氏名	件名	要旨
5	宮良 道子	7. 環境を守る島から出来る堆肥化と特異ブランドの構築	(1) 黒島で実証実験しての堆肥づくりの成果が島民に発表される会があった。これまで堆肥センター建設を要望してきたが、大きな施設でなく個々の農家に屋根付きの堆肥庫を整備し、各農家の堆肥庫の堆肥を反転する等の管理する人を島に配置するなどの方法は？
6	東金嶺 肇	1. ため池の水放流によるキビ畑への土砂流入と農地被害対策	(1) ため池からの水を抜く前に影響調査等を行なったか。 (2) 被害農地の土砂の撤去及び客土について
		2. フェリーによる黒糖製品の安定出荷体制への取組	(1) 天候不良によるフェリー欠航時の臨時便の対応 (2) 製糖期の特別ダイヤ設定を
		3. サトウキビ集中脱葉施設整備の進捗	(1) 事業の採択に向けた国、県との協議事項 (2) 作業部会の立ち上げ (3) 9年度整備目標に向けてやるべき事の確認 (4) 施設整備による収穫量等への影響の試算等 (5) 事業主体、農家の費用負担等の見込みは
		4. 水利施設の遠方監視システム改修に向けた調査結果	(1) 補足調査の内容 (2) 調査結果と事業採択の見込み (3) 機能保全計画の策定期等
		5. ふるさと住民登録制度	(1) 制度の創設についての考え (2) 制度導入による具体的な効果への認識 (3) 関係人口施策の現状と課題の分析 (4) 関係人口拡大戦略をどのように描くか (5) 制度化の検討開始の町長の見解
7	大浜 一将	1. 少子化の時代の子育て支援	(1) 親が病気で入院することになった際に保育所での特例的な預かりを今後も仕組みとして導入していけないか。 (2) 慣らし保育を親の育児休業期間内にできないか。 (3) 「親の就労支援」という目的とは別に「子供の発達支援」という観点で保育所に預けられないか。 (4) チャイルドシートのおさがりを子育て支援センター等で集めて次に貸す事ができるように調整できないか。 (5) 満2歳までを対象におむつ支給事業を実施しおむつの支給の時に子供の様子の確認や親の相談等を合わせて行うことができないか。

順位	氏名	件名	要旨
7	大浜 一将	2. 生活保護の運用の改善	(1) 生活保護の認定、調査、審査等における町の立ち位置はどのようになっているか (2) ルールから逸脱していると思われる調査、審査等がなされた場合町は間に入って調整対応できないか
		3. 農地情報のデータ化で業務効率の改善を図り所有者不明農地や有休地の解消へ	(1) 所有者不明農地の利用に関してはかなり要件が緩和されている。現在の要件について伺う (2) 農地情報のデータ化と書類作成のシステム化で職員負担を減らせないか
		4. オーバーツーリズムと島間交通の構築	(1) どの島がオーバーツーリズムで、どの島が観光客増を望んでいるか。 (2) オーバーツーリズムの島から観光増を望む島への移動は現在どのような手段があるか。 (3) 島から島へ渡るために山手線のような周回する船舶の設置の実証実験をやれないか。
		5. 消防団に頼らない捜索特化組織の創設	(1) 消防団が山岳救助や海での遭難者の救助にあたる根拠は条例で定められているか。 (2) 救助の専門組織を消防団とは別で組織できないか。
		6. 町の支出が町民の所得となる取り組みをすべき	(1) 竹富町中小企業等振興基本条例に沿っていない発注が目立つ。条例の適正な運用はしなくても問題ないのか。 (2) 世界自然遺産センターや大原庁舎など大型工事において町内事業者が蔑ろになる工事が多い。町内企業が工事に携われないようにする発注の仕方はおかしい。町民が主体となったまちづくりをすべき。 (3) 一括発注の場合においても契約事項に町内事業者の活用を明記できないか。 (4) 大原庁舎においては土木や基礎工事と建築の発注を分けられないか。
8	山下 義雄	1. 訪問税・宿泊税・ふるさと納税の一体設計	(1) 制度設計について (2) 使徒の明確化と地域事業での活用 (3) ふるさと住民登録制度との統合 (4) マイナンバーカードの活用

順位	氏名	件名	要旨
8	山下 義雄	2. 港湾管理の抜本的な改善	(1) 各島港湾ごとの貨物渋滞の発生状況 (2) 不法投棄車両と産業廃棄物 (3) パレット処理とリサイクル (4) 浮き棧橋の管理体制 (5) 上原港の未使用スロープ改修
		3. 漂着ゴミ・無人島生態系問題	(1) 拾い続けるしかないのか？ (2) 無人島の動植物生息調査 (3) マングローブ域内の対策
		4. 公共施設の管理体制	(1) 体育館の避難所機能について (2) バリアフリー・冷暖房・非常用電源設備 (3) 厨房排水処理・浄化槽点検 (4) 学校クーラーのメンテナンス
		5. 公民館の位置づけ整理	(1) 公民館は公共施設か地縁団体施設か (2) 観光客利用ルールは明文化 (3) 各種補助金交付基準の明確化と公表
		6. 補助金入金の年度またぎ問題	(1) 補助金支払いの原則 (2) 年度内支払いの前倒し (3) 電子申請の導入状況
9	上盛 政秀	1. 無電柱化整備事業	(1) 進捗及び今後の計画について
		2. 小浜民俗資料館整備	(1) 進捗及び今後のスケジュールについて
		3. 小浜公園整備事業	(1) 進捗及び今後の計画について
		4. 港湾施設整備事業	(1) 浮き棧橋修繕について (2) 駐車場拡張について
		5. 町長任期集大成について	(1) ゆんたく会 (2) 町長直行便 (3) 行政組織機構改革 (4) 自主財源の確保

順位	氏名	件名	要旨
10	三盛 克美	1. 児童生徒の町外スポーツ、文化活動にかかる保護者負担の軽減について	(1) 代表選手として石垣島で合同練習が行われる際の交通費、宿泊費について保護者負担が大きい（付き添いの為）支援できないか伺います。
		2. 児童生徒が安心して学べる教育環境の整備について	(1) 小中学校の個室トイレへの生理用品設置について (2) 学校トイレ洋式化の進捗
		3. 乳幼児期の子育て支援の充実について	(1) 物価高騰により乳幼児家庭の負担が増している中、ミルクやおむつなどの育児用品への支援について町の考えを伺います。
		4. 若年シングルマザーの自立支援について	(1) 運転免許取得支援
		5. 災害時の避難環境整備について	(1) 小中学校体育館の空調整備の進捗について
		6. 高齢者の移動手段の支援について	(1) タクシー補助 (2) 免許返納後の支援
		7. 古見小学校跡地の活用について	(1) -
		8. 町指定ゴミ袋について	(1) 特小サイズの進捗
11	大久 研一	1. 伝統行事継承支援	(1) 郷友会支援 (2) 役場職員特別休暇 (3) ふるさと住民登録制度 (4) Uターン支援
		2. 子育て支援	(1) 保育所1歳児からの入所 (2) 保育所給食提供拡充 (3) 公園整備計画
		3. 医療・介護	(1) 安定的な医療体制 (2) 介護人材の確保と事業所支援 (3) 介護型地域おこし協力隊 (4) 中山間・人口減少地域における介護サービス特例への対応

順位	氏名	件名	要旨
11	大久 研一	4. 第一次産業振興	(1) 次年度の支援計画 (2) 循環型農業 (3) 農林水産物不利性解消事業 (4) 農業機械メンテナンス
		5. 町有貨物船「つむぎ」の運航について	(1) 専用バース整備
		6. 行財政運営	(1) 繰越明許費 (2) 人事評価の活用